

浅間山砂防だより

～国土交通省による火山砂防事業のご紹介～

第九号 平成27年 9月25日

国土交通省
利根川水系砂防事務所 浅間山出張所

小学生を対象に「火山災害・土砂災害の学習会」を開催しました

国土交通省と各都道府県では、昭和58年から毎年6月を「土砂災害防止月間」として、土砂災害の防止と被害の軽減を図るための各種活動を実施しています。平成27年度においても浅間山南麓市町の小学校4校に土石流模型実験装置で発生のメカニズムや自然災害体験車（火砕流3D映像）内で映し出される視聴覚資料等で学習をしてもらいました。

月日	学校名（学年）	参加者数
6月2日（火）	小諸市立野岸小学校（5年生）	66名
6月2日（火）	御代田町立御代田北小学校（5年生）	75名
6月3日（水）	佐久市立東小学校（6年生）	59名
6月4日（木）	軽井沢町立中部小学校（5年生）	87名
計		287名



砂防施設の役割や必要性について土石流模型実験装置を用いて学習する小諸市立野岸小学校の児童



ココアパウダーとスポンジを使用し、火山泥流の発生の仕組みについて学習する御代田町立御代田北小学校の児童



自然災害体験車内で上映される立体映像（3D）と震動などを体験学習する佐久市立東小学校の児童



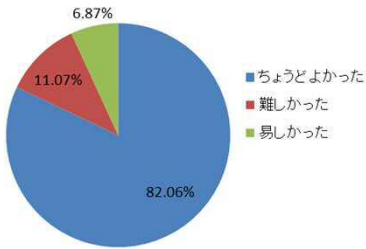
軽井沢町立中部小学校



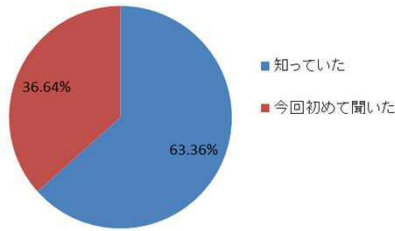
今年は、テレビ局の長野放送から取材があり、学習会で学んだ感想などのインタビューを受ける小諸市立野岸小学校の児童

体験学習会を終えてのアンケート結果について

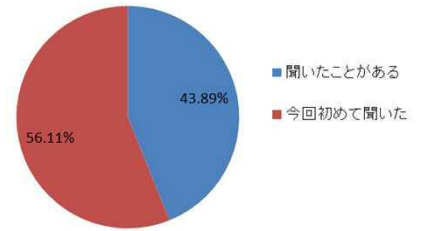
Q1:「浅間山火山と防災のおはなし」について



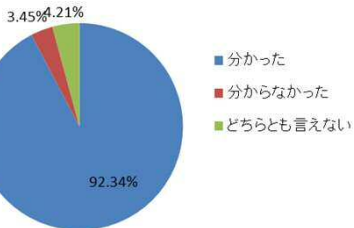
Q2:「火山災害」について知っていましたか？



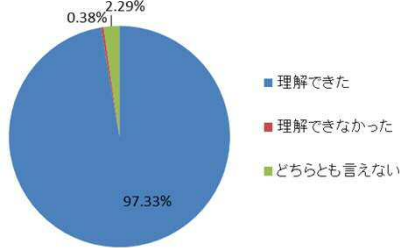
Q3:「砂防ダム」について聞いたことはありましたか



Q4: 今回の実験で火砕流・土石流について
分かりましたか



Q5: 砂防ダムの役割について理解できましたか



【感想・意見】

○ほんとうに浅間山がDVDのように噴火したら、怖いなあと思いました。家に帰ったら、火山防災マップを見て対策をしたいと思いました。あと砂防ダムがあってちょっとは安心したけど、浅間山は噴火してほしいなあと思った。(小諸市立)
○砂防ダムがあると少しでも土石流の被害が減ることが知れて良かったです。火山災害は怖いことがよく分かった。(佐久市立)
○なぜダムがあるかが知らなくて家の人に聞いても分からないと言っているだけで、知らないことを知れて良かったです。(御代田町立)
○火山は自分の中で軽いものだと思ったけれど、とても恐ろしいものだということが分かりました。(軽井沢町立)

6年ぶりに噴火(ごく小規模な)した浅間山 全国でも

★浅間山は、平成27年4月下旬から火山性地震が多い状態が続き、火山活動が活発化したことから気象庁は平成27年6月11日(木)に噴火警戒レベルを「1」から「2」に引き上げました。その5日後の平成27年6月16日(火)に**ごく小規模な噴火**がおき、これは平成21年5月27日以来**6年ぶり**となるものです。

浅間山が噴火する前の5月29日(金)には、口永良部島において**大規模な噴火**もおきています。

今年度も引き続き火山噴火減災対策に必要なコンクリートブロックの製作を行っています

浅間山の火山活動が活発になり、それに伴う土砂災害の発生が予想される場合、**流下する土砂等を緊急的に防御**するために使用する**コンクリートブロック**を群馬、長野両県の備蓄ヤードにおいて製作を行っています。

昨年度までに、重量約3tのコンクリートブロックを約22,000個備蓄し、今年度の工事で約4,300個を製作しています。

引き続き同様の工事を実施する予定です。周辺の方々にはご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解ご協力をお願いします。



とねさぼう

国土交通省 利根川水系砂防事務所



とねSABOモバイル
浅間山ライブカメラ映像や地域情報、防災情報などを携帯で配信!
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/m/>

浅間山出張所
〒384-2104
佐久市甲1399
(佐久市浅科支所 3階)
TEL 0267-58-1080

浅間山出張所管内



浅間山出張所案内図



浅間山砂防だより

第9号 H27. 9. 1

<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/index.html>